

研究

Kenkyu Soshu No.614

双書

「後発性」のポリティクス

資源・環境政策の形成過程

寺尾忠能：編



Kenkyu Soshu No.614

研究
双書

「後発性」のポリティクス

資源・環境政策の形成過程

寺尾忠能：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 614

寺尾忠能編 『「後発性」のポリティクス——資源・環境政策の形成過程——』

“Kōhatsusei” no Poritikusu: Shigen · Kankyō Seisaku no Keisei Katei

(Politics of the Environment: The Formation of “Late-comer” Public Policy)

Edited by

Tadayoshi TERAO

Contents

- Introduction The Formation Process of Resource and Environmental Policy: Dilemma of
“Late-comer” Public Policy Formation with Economic Backwardness
(Tadayoshi TERAO)
- Chapter 1 Development of Environmental Policy with a Response to Environmental
Disaster in China: The Case of Water Pollution Accident in Songhua-jiang River in
2005 (Kenji OTSUKA)
- Chapter 2 Water Resource Organizational Reform after “the 2011 Thailand
Great Floods”: Why does the Bureaucratic Polity persist?
(Tsuruyō FUNATSU)
- Chapter 3 Politics of Fisheries in Tonle Sap, Cambodia: Social
Scientific Assessment of the Fishing Lot Cancellation in 2012 (Jin SATO)
- Chapter 4 The Formation Process of Water Pollution Control Policy in Taiwan: Focusing on
the “Water Pollution Control Act of 1974” (Tadayoshi TERAO)
- Chapter 5 Policymaking Process of German Packaging Ordinance: The Case
of the Public Hearing on the Packaging Ordinance in 1990
(Susumu KITAGAWA)
- Chapter 6 Conservation and Organizational Reform in the New Deal:
How did the Reform Fail, and Why? (Hiroki OIKAWA)

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No. 614]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2015

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 章 経済開発過程における資源・環境政策の形成——二つの「後 発性」をもたらすもの——……………寺尾忠能 …… 3	はじめに…………… 3
第1節 経済開発過程における「資源」と「環境」…………… 4	
第2節 公共政策としての「後発性」と経済開発における「後発性」………… 7	
第3節 時間という要素と政策形成過程…………… 10	
第4節 経済開発の「後発性」と国際的相互作用…………… 12	
第5節 公共政策としての「後発性」の克服 ——政策統合と総合調整——…………… 14	
第6節 環境政策の政策形成…………… 20	
第7節 災害・事故・事件と政策形成…………… 23	
第8節 「後発性」をもたらすもの ——再び「資源」と「環境」をめぐって——…………… 27	
第9節 本書の構成と論点…………… 30	
第1章 中国における環境災害対応と環境政策の展開——2005年松花 江汚染事故をめぐって——……………大塚健司 …… 43	はじめに…………… 43
第1節 2005年松花江汚染事件の経緯…………… 45	
第2節 環境安全リスク管理への対応…………… 48	
第3節 突発的イベントへの緊急対応体制の強化…………… 50	
第4節 幹部問責制度の強化…………… 55	

おわりに	58
第2章 「タイ2011年大洪水」後の水資源管理組織改革——新たな水資源管理組織と「局支配」——	船津鶴代 … 65
はじめに	65
第1節 先行研究と問題設定	67
第2節 「タイ2011年大洪水」前後の水資源管理組織	70
第3節 即時・短期治水計画とその実施	82
第4節 長期治水総合計画と水資源管理組織（NWPFC）への政治的逆風	87
おわりに	93
第3章 カンボジア・トンレサップ湖における漁業と政治——2012年漁区システム完全撤廃の社会科学的評価——	佐藤 仁 … 99
はじめに	99
第1節 東南アジアの自然と政治——近年の研究動向——	101
第2節 区画漁業システムの発祥と領域化の展開	105
第3節 脱領域化への政策変更とその説明	110
第4節 結論	113
第4章 台湾における水質保全政策の形成過程——1974年水污染防治法を中心に——	寺尾忠能 … 121
はじめに	121
第1節 台湾における産業化の進展と環境政策の形成	123
第2節 水質保全政策の形成	126
第3節 水污染防治法の立法化，改正とその問題点	130
第4節 水污染防治法の立法過程の政治経済学的分析	134
第5節 まとめと考察——権威主義体制下における資源・環境政策の形成	

とその限界——	146
第5章 ドイツ容器包装令の成立過程——公聴会をめぐる動向を中心 に——	喜多川進 … 153
はじめに	153
第1節 公聴会に至る容器包装令草案をめぐる議論	156
第2節 公聴会の概要	165
第3節 デュアル・システム賛成団体の見解	166
第4節 デュアル・システム反対団体の見解	168
第5節 公聴会後の草案修正をめぐる動向	174
おわりに	177
資料	186
第6章 ニューディールと保全行政組織改革——改革はいかにして始 まり、そして頓挫したのか?——	及川敬貴 … 189
はじめに	189
第1節 問題の所在と本章のねらい	190
第2節 保全とニューディールの課題 ——全体像の把握と政策調整——	195
第3節 権限の分散を許容しながらの調整 ——国家資源計画評議会——	198
第4節 権限の統合——保全省設置構想——	209
おわりに	212
索引	219

〈人名〉

- アンズオン国王 105
 イッキーズ, ハロルド (Ickes, Harold)
 199, 200, 202-207, 209-214
 呉基福 143, 145, 146
 蔣經國 136, 137, 144, 147, 150
 孫運璿 137, 144, 150
 ツイママン, フリードリヒ (Zimmermann, Friedrich) 155, 158, 159, 161, 164, 181
 テプファー, クラウス (Töpfer, Klaus) 155, 162-164, 166, 167, 174, 175, 179-181
 ノロドム国王 99, 105
 フンセン (首相) 101, 109, 111, 112, 113, 117
 ラフォンテース, オスカー (Lafontaine, Oskar) 163
 ラムスドルフ, オットー・グラフ (Lambsdorff, Otto Graf) 155, 158-164, 166, 174
 ルーズベルト, フランクリン・D. (Roosevelt, Franklin D.: FDR) 34, 189, 193, 197, 198, 200-214, 216
 ルーズベルト, セオドア (Roosevelt, Theodore: TDR) 195

〈略称〉

- ADB (アジア開発銀行) 105
 APELL (「地域レベルの緊急事故に対する意識と準備」に係る計画, 1988年, 中国) 51, 52
 BMU (連邦環境省, ドイツ) 33, 34, 154, 155, 160, 162, 164-167, 170, 174-181, 183
 CDU (キリスト教民主同盟, ドイツ) 157, 163, 175, 177
 CEQ (環境諮問委員会, アメリカ) 17, 18, 39, 191-193, 212, 215
 CSU (キリスト教社会同盟, ドイツ)

- 157, 158, 164, 177
 DSD (Duales System Deutschland, ドイツ) 157, 177
 EPA (環境保護庁, アメリカ) 17, 191-193, 215, 216
 EPR (拡大生産者責任) 34, 153, 154, 160, 162, 164, 178
 FAO (国連食糧農業機関) 105
 FDP (自由民主党, ドイツ) 157, 158, 161, 162, 164, 177
 NPB (国家計画評議会, アメリカ) 199, 200, 205
 NRB (国家資源評議会, アメリカ) 200-207, 216
 NRC (国家資源委員会, アメリカ) 201-208
 NRPB (国家資源計画評議会, アメリカ) 193, 194, 198, 199, 201-209, 212-214, 216
 OWFMC (利水・治水政策委員会事務局, タイ) 80, 81
 SARS (重症急性呼吸器症候群) 31, 52-55, 58, 59
 SCRF (復興戦略委員会, タイ) 78-80, 82, 87, 88
 SCWRM (水資源管理戦略委員会, タイ) 78-81, 83, 85, 87-92
 SPD (社会民主党, ドイツ) 163
 UBA (連邦環境庁, ドイツ) 165, 167, 175
 UNEP (国連環境計画) 51, 52, 181
 WHO (世界保健機関) 126, 129

〈事項〉

【あ行】

- アムール川 45, 47
 引責辞任 30, 43, 44, 47, 53, 55, 57
 インラック政権 (タイ) 66, 67, 75-79, 87, 88, 91, 93-95
 エネルギー 4-6, 28, 172, 182
 応急预案/応急計画 (中国) 30, 31, 47,

50, 51, 53-55, 58-60

【か行】

- 開発許可制限措置 49
 開発主義 24, 27, 39
 開発政策 6, 7, 10, 11, 13, 18, 24, 25, 27,
 32, 33, 65, 67, 100, 123, 146-148
 経済—— 29, 136, 150
 化学品環境風險防控（環境リスク防止管
 理）『十二五』規劃（2013年，中
 国） 49
 革新主義 195
 拡大生産者責任 ⇒ EPR を見よ
 囲い込み 67, 100-102
 灌漑局（タイ 農業協同組合省） 66,
 69-71, 73-75, 77, 79, 81, 84-86, 89,
 91, 92, 95
 環境アセスメント 191, 194, 212
 環境安全大検査（2005年，中国） 48, 50
 環境安全リスク 30, 31, 36, 48, 50, 58
 環境影響評価／環境アセスメント 19,
 49, 57, 90, 91, 94, 191, 194, 212
 環境影響評価法（1994年，台湾） 125
 環境汚染事故 31, 43, 44, 49-52, 55-59
 環境基本法（2002年，台湾） 125
 環境災害 30, 44
 環境諮問委員会（アメリカ）⇒ CEQ
 環境政策史 180
 環境保護違法違紀行為処分暫行規定
 （2006年，中国） 56
 環境保護庁（アメリカ）⇒ EPA
 環境保護部（中国） 49, 50, 56
 監督検査活動 30, 49, 58
 危機管理体制 50
 吉林省 45, 46, 49, 57, 60
 行政院衛生署（台湾） 124, 126, 131,
 133, 143, 145
 ——環境保護局（台湾） 124, 127-129,
 131, 133, 149
 行政院環境保護署（台湾） 125, 127-
 129, 131, 133, 149
 漁業資源 4, 32, 36, 99, 100, 103, 106,
 112-115, 117
 漁区オーナー／漁区所有者 109, 101,
 104, 107, 108, 110-112, 114
 漁区撤廃／漁区開放 32, 100, 109, 111,
 114, 115, 116
 漁区システム（カンボジア） 32, 99, 100,
 103, 105-110, 113, 115
 局支配 31, 36, 65-69, 74, 76, 79, 82, 84,
 92-94
 キリスト教社会同盟（ドイツ）⇒
 CSU を見よ
 キリスト教民主同盟（ドイツ）⇒
 CDU を見よ
 空気汚染防制法（1975年，台湾） 124,
 135
 グリュエネ・プンクト（ドイツ） 169,
 172, 182, 187, 188
 經濟部（台湾） 124, 126-131, 133, 137,
 143-145, 196
 ——水資源統一規劃委員会（台湾）
 124, 126, 130, 133, 137
 経路依存性 10, 11, 24
 権限の分散 8, 15, 35, 38, 189, 190, 194,
 195, 197, 198, 209, 212, 213, 216
 公害 i, iii, iv, 5, 9, 12, 13, 21, 26, 28,
 29, 33, 38, 40, 67, 68, 95, 122, 124,
 125, 129, 130, 134-136, 139-142,
 144-146, 148-150
 公衆衛生 7, 18, 25, 31, 53, 59, 124, 126,
 128, 133, 143, 145, 149
 洪水防止 69, 71, 75, 92, 93, 95
 公聴会（容器包装令草案に関する，1990
 年，ドイツ） 154-155, 165-166,
 174, 177-178
 後発国 iii, iv, 3, 7, 9, 17, 20, 24, 27, 29,
 30, 36, 37, 122, 135, 148
 後発性 iv, 3, 4, 7-12, 14, 15, 17, 18, 22,
 23, 27, 29, 30, 35, 36, 38, 100, 122,
 194
 後発の公共政策 7, 9, 11, 15, 17, 24, 30,
 37, 69, 121, 155, 178, 179, 215
 後発の理念 35, 194, 215, 216
 公民訴訟（台湾） 125, 131
 国民党政権（台湾） 123, 138, 147
 国务院環境保護委員会（中国） 52

黒龍江省 45-47, 60
 国連環境計画 ⇒ UNEP
 国家環境保護総局（中国） 30, 43, 44,
 46-49, 52-54, 56, 57, 60, 61
 国家計画評議会（アメリカ） ⇒ NPB
 国家資源委員会（アメリカ） ⇒ NRC
 国家資源計画評議会（アメリカ） ⇒
 NRPB
 国家資源評議会（アメリカ） ⇒ NRB
 国家突発公共事件総体応急预案（2006年、
 中国） 50, 53, 54, 60
 国家予算 106, 111
 コミュニティ漁業 103, 113, 114

【さ行】

サーマル・リサイクル 167, 168, 172,
 177, 182
 災害 5, 6, 22-25, 28, 30, 36, 44, 50, 58,
 59, 61, 65, 66, 75, 77, 94, 121
 環境—— 30, 44
 事件・事故（事故・事件） 20, 22-26,
 129, 135, 136
 資源アクセス 32, 37, 67, 102, 109, 115,
 116
 資源調査会（日本） 5, 6
 資源論 4-6, 38, 39
 事故・事件 ⇒ 事件・事故を見よ
 執行（政策、計画、法の） 8, 11, 14, 15,
 24, 33, 36, 50, 57, 65, 83-85, 87,
 93-95, 127, 130, 134, 142-144, 146,
 148, 197, 211
 失敗（の）モデル 31, 58
 社会運動（団体） 21-23, 29, 124, 129,
 139, 146, 148, 150
 社会民主党（ドイツ） ⇒ SPD を見よ
 重化学工業化 32, 136, 137, 146, 147
 重症急性呼吸器症候群 ⇒ SARS を見
 よ
 十大建設（台湾） 136, 137, 147, 150
 自由民主党（ドイツ） ⇒ FDP を見よ
 松花江汚染事故（2005年、中国） 30,
 31, 44, 45, 47, 48, 53-59, 61
 水質二法（1958年、日本） 19, 25, 26,

39, 135, 144-146, 148, 150
 水質保全政策 19, 36, 39, 121-123, 126-
 129, 131, 132, 135, 148, 149
 政策調整 34, 84, 189, 191-193, 195, 202,
 206, 209, 212, 214, 215
 政策統合 4, 16-18, 37, 39, 66, 82, 85,
 165, 178, 179
 政治的自由（化） 29, 33, 37, 123-125,
 137-139, 146-148, 150
 制度化 18, 20-22, 24, 25, 31, 36, 37, 49,
 51, 53-55, 57-59, 106, 194, 215, 216
 世界保健機関 ⇒ WHO
 責任追及 31, 57-59
 選挙 23, 32, 33, 75, 112, 114, 115, 138,
 139, 142, 143, 145-147, 162, 163
 総合調整 4, 37, 39, 117
 総量規制 131, 132
 組織改革 34, 35, 65, 78, 79, 82, 94, 189,
 191, 193, 194, 214, 215

【た行】

大洪水（タイ2011年） 31, 65-67, 69, 74,
 75, 77-82, 84, 85, 87, 93-95
 台湾省政府 126-131, 133, 134, 143, 149
 沱江 55, 56
 短期治水計画（タイ） 31, 79, 81-84, 87,
 93, 94
 「地域レベルの緊急事故に対する意識と
 準備」に係る計画（1988年、中
 国） ⇒ APELL
 地方政府 21, 23, 47, 49, 57, 124, 128, 131,
 133, 138, 143, 149, 199
 チャオプラヤー川 65, 66, 71, 76, 81, 85,
 86, 88
 中国石油吉林石化公司（中国） 45
 長期治水総合計画（タイ） 31, 67, 81,
 82, 87-95
 テイラー放牧法（1934年、アメリカ）
 209, 211
 デポジット 156, 158, 160, 162, 165-167,
 169, 173, 180-181
 デュアル・システム（ドイツ） 156-

157, 160-162, 164, 166-168, 171,
174, 178
——構想 159-160
天然資源 101, 102, 111, 115, 116, 137
ドイツ統一 163, 176
突発公共衛生事件応急条例 (2003年, 中
国) 53
突発事件対応法 (2007年, 中国) 51,
53, 55
トンレサップ湖 32, 99-101, 103-108,
110-116

【な行】

日本の (公害) 経験 6, 12, 13, 19, 25, 38
ニューデール (アメリカ) 34, 189,
193, 195, 197, 198, 204, 208, 209,
212, 214

【は行】

バーデン・ヴェルテンベルク州 (におけ
る容器包装廃棄物政策, ドイツ)
175-178
バイエルン州 (における容器包装廃棄物
政策, ドイツ) 158, 164, 169, 177
廃棄物法 (1986年, ドイツ) 158, 160,
165, 175
廃棄物ビジネス 162
排水 (排出) 基準 (1987年設定・全国一
律, 台湾) 127, 129
ハルビン市 46, 51, 54
バンコク 65, 66, 70, 71, 73, 75-77, 82-
85, 91, 92, 95
販売包装 156, 165, 167, 172, 180, 182
氾濫 65, 66, 104, 105
復興戦略委員会 (タイ) ⇒ SCRF
仏領インドシナ 105, 106
ブラウンロー委員会 (アメリカ) 211
フランス 27, 99, 105, 106, 153, 165, 166,
169, 173
フレーミング 21, 22, 24, 28, 37-39
保全 34-37, 100, 101, 103, 113, 114, 137,
189, 190, 193-198, 203, 205-216

保全省 (アメリカ) 35, 189, 193, 194,
209-214
本州製紙江戸川工場事件 (1958年, 日
本) iii, 25, 39, 40, 135

【ま行】

マテリアル・リサイクル 34, 167, 168,
172, 174, 177-179, 182
水汚染防治法 (1974年制定, 台湾) 32,
122, 123, 126-137, 142-146, 148,
149
水汚染防治法 (2008年改正, 中国) 49,
54
水資源 31, 35, 36, 65-73, 74, 75, 77-80,
82, 85, 87, 92-94, 121, 122, 124,
126, 128, 132, 133, 137, 143, 145,
147, 149, 150, 201-204, 206, 207,
211, 216
水資源管理戦略委員会 ⇒ SCWRM
水資源局 (タイ 天然資源環境省) 66,
69, 71-75, 77, 80, 81, 84, 88, 89, 92,
93, 95
緑の党 (ドイツ) 154, 163
水俣病 iii, 26, 57, 145, 146
民営化 (廃棄物処理における) 160-165,
178
民主化 32, 33, 37, 103, 112, 115, 124, 125,
138, 146, 148, 150
メコン委員会 105
メディア 23, 25, 32, 46, 47, 54, 59, 76,
139
問責制 (中国) 31, 36, 45, 55, 57-59

【や行】

野外レクリエーション 195, 202, 207,
209, 214
容器包装令 (1991年, ドイツ) 153-154,
156, 161, 165, 174-175, 177-180

【ら行】

利水・治水政策委員会事務局 (タイ)

- ⇒ OWFMC
- リサイクル率 156, 180
- リターナブル率 156, 158, 169-170, 174, 177-179, 181
- 立法委員（台湾） 123, 138-143, 145, 147, 149, 150
- 立法院（台湾） 130, 138, 139, 142-144, 147, 148, 150
- 領域化 102, 103, 105, 107, 108
- 脱—— 108, 110
- 緑色牡蠣事件（1986年, 台湾） 36, 129, 133, 135, 149
- 連邦環境省（ドイツ） ⇒ BMU
- 連邦環境庁（ドイツ） ⇒ UBA

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます。出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切り取り、必要事項を記入したうえ、出版企画編集課 販売担当宛ご郵送ください。折り返し PDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）が厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

寺尾忠能編『「後発性」のポリティクス——資源・環境政策の形成過程——』研究双書 No. 614 2015年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

てら お ただよし
寺尾 忠能 (アジア経済研究所新領域研究センター)
おおつか けんじ
大塚 健司 (アジア経済研究所新領域研究センター)
ふなつ つるよ
船津 鶴代 (アジア経済研究所新領域研究センター)
さとう じん
佐藤 仁 (東京大学東洋文化研究所)
き た がわ すすむ
喜多川 進 (山梨大学生命環境学部)
おいかわ ひろき
及川 敬貴 (横浜国立大学大学院環境情報研究院)

—執筆順—

「後発性」のポリティクス
——資源・環境政策の形成過程—— 研究双書No.614

2015年2月12日発行

定価 [本体2700円 + 税]

編者 寺尾忠能

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735
FAX 043-299-9736
E-mail syuppan@ide.go.jp
http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2015

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN 978-4-258-04614-0

「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

613	国際リユースと発展途上国 越境する中古品取引 小島道一編 2014年 286p. 3,600円	中古家電・中古自動車・中古農機・古着などさまざまな中古品が先進国から途上国に輸入され再使用されている。そのフローや担い手、規制のあり方などを検討する。
612	「ポスト新自由主義期」ラテンアメリカにおける政治参加 上谷直克編 2014年 258p. 3,200円	本書は、「ポスト新自由主義期」と呼ばれる現在のラテンアメリカ諸国に焦点を合わせ、そこでの「政治参加」の意義、役割、実態や理由を経験的・実証的に論究する試みである。
611	東アジアにおける移民労働者の法制度 送出国と受入国の共通基盤の構築に向けて 山田美和編 2014年 288p. 3,600円	東アジアがASEANを中心に自由貿易協定で繋がる現在、労働力の需要と供給における相互依存が高まっている。東アジア各国の移民労働者に関する法制度・政策を分析し、経済統合における労働市場のあり方を問う。
610	途上国からみた「貿易と環境」 新しいシステム構築への模索 箭内彰子・道田悦代編 2014年 324p. 4,200円	国際的な環境政策における途上国の重要性が増している。貿易を通じた途上国への環境影響とその視座を検討し、グローバル化のなか実効性のある貿易・環境政策を探る。
609	国際産業連関分析論 理論と応用 玉村千治・桑森啓編 2014年 251p. 3,100円	国際産業連関分析に特化した体系的研究書。アジア国際産業連関表を例に、国際産業連関表の理論的基礎や作成の歴史、作成方法、主要な分析方法を解説するとともに、さまざまな実証分析を行い、その応用可能性を探る。
608	和解過程下の国家と政治 アフリカ・中東の事例から 佐藤章編 2014年 290p. 3,700円	紛争勃発後の国々では和解の名のもとにいかなる動態的な政治が展開されているのか。そしてその動態が国家のあり方にどのように作用するのか。綿密な事例研究を通して紛争研究の新たな視座を探究する。
607	高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展 坂田正三編 2013年 236p. 2,900円	高度経済成長期を迎え、ベトナムの農村も急速に変容しつつある。しかしそれは工業化にともなう農村経済の衰退という単純な図式ではない。ベトナム農業・農村経済の構造的変化を明らかにする。
606	ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策 久保公二編 2013年 177p. 2,200円	1980年代末、同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。
605	環境政策の形成過程 「開発と環境」の視点から 寺尾忠能編 2013年 204p. 2,500円	環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約の下、いかにして形成されていったのか。中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。
604	南アフリカの経済社会変容 牧野久美子・佐藤千鶴子編 2013年 323p. 4,100円	アパルトヘイト体制の終焉から20年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。アフリカ民族会議（ANC）政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。
603	グローバル金融危機と途上国経済の政策対応 国宗浩三編 2013年 303p. 3,700円	激動する国際情勢の中で、開発途上国が抱えるマイクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る
602	中国太湖流域の水環境ガバナンス 対話と協働による再生に向けて 大塚健司編 2012年 272p. 3,400円	水環境政策が急展開する中国太湖流域。ローカルレベルでの政策実施状況を検証し、コミュニティ円卓会議の社会実験をふまえて対話と協働による環境再生の可能性と課題を探る。
601	タイの立法過程 国民の政治参加への模索 今泉慎也編 2012年 234p. 2,900円	アジアにおいて法律はどのようにして生まれているのだろうか。政治対立で揺れ動くタイを事例に、国民の政治参加拡大のため模索されてきた立法制度改革とその実態を俯瞰する。